

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	運動療育 スプラウト		
○保護者評価実施期間	令和6年 11 月 6 日		～ 令和6年 11 月 13 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 5名
○従業者評価実施期間	令和6年 11 月 6 日		～ 令和6年 11 月 8 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年 11 月 14 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもたちが楽しみに通所してくれていること。	いつも味方であることを伝え、信頼関係を築き、難しい運動へも積極的に挑戦できるように環境設定をしている。	継続して行えるように努める。
2	保護者との意思疎通を普段から行なっているため、安心して預けてくれているのを感じる。	家や園での様子を日々共有していただき、困っていることはすぐに解決できるように努めている。	継続して行えるように努める。
3	日々のミーティングで、子どもたちの成長を共有し、プログラムが固定化されないように心がけていること。	個別支援からは逸れないように、かつ、子どもたちが常に意欲的に取り組めるような運動を実践できるように、ミーティングを行なっている。	継続して行えるように努める。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流の機会をたくさんは設けられない。	他事業所に様子を伺うと、機会が少ないように感じた。	当施設で運動会やスポーツテストなどを随時行い、地域交流の場を設ける。
2			
3			

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	運動療育スプラウト	公表日	年 月 日		利用児童数	令和6年 11 月 13 日	回収数	5
	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	5						
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	5						
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構成化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	5						
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	5						
適 切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	5						
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	5						
	7 こどものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	5						
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	5						
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	5						
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	5						
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域でのこどもと活動する機会がありますか。	2	1	1	1	聞いたことはある	最近入所されたばかりであるため、周知できていなかった	
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	5						
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	5						
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5						
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	5						
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5						
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	5						
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5						
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	5						
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	5						
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	5						
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	5						
	非 常 時 等 の 対 応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	5					
24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。		5						
25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。		5						
26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。		5						
満 足 度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	5						
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	5						
	29 事業所の支援に満足していますか。	5						

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 令和元年 11 月 13 日			
活動概要		公表日			
項目	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
現 状	1 利用定数が保護者支援等のニーズとの面で適切であるか。	6			
	2 利用定数やこどもの状態等に対して、職員の数配置は適切であるか。	6			
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく快適な状態になっているか。また、事故防止の対策は、緊急時の対応に、P/Aプログラムや情報伝達等、増強上の設備が適切に行われているか。	6			
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	6			
	5 必要に応じて、こどもが個別の環境や時間を確保することによって、認められる環境になっているか。	6			
保 護 者 支 援	6 業務改善を進めるための P/A サイト利用が定数と取り返りに、広く職員が活用しているか。	6			
	7 保護者の期待や要望により、保護者の期待等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6			
	8 職員の期待等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6			
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	1		
	10 職員の期待や向上を図るために、研修を実施する機会や方法を得て、研修を実施する機会が確保されているか。	6			
	11 適切な支援プログラムを作成、公表されているか。	6			
	12 毎年のこととして、P/Aシステムを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を把握し分析した上で、保護者支援計画を作成しているか。	6			
	13 保護者支援計画を作成する際には、保護者支援計画委員会だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共同で検討し、こどもの意見の採納も考慮した検討が行われているか。	6			
	14 保護者支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6			
	15 こどもの個別行動の状況や、機会をたかづたいに「保護者支援P/Aシステム」を共有する等により活用しているか。	6			
支 障 児 支 援	16 保護者支援計画には、「保護者支援P/Aシステム」(保護者支援計画の作成)のほか、「生活支援」、「保健支援」、「障害児支援」及び「地域支援、地域連携」の4つを支援内容と定めるが、こどもの状態に必要な支援が適切に提供され、その上で、個別対応が適切に行われているか。	6			
	17 活動プログラムの変更をチームで行っているか。	6			
	18 活動プログラムが変更をしないよう工夫しているか。	6			
	19 こどもの状態に応じて、個別活動と集団活動を両立しながら、保護者支援計画を実施、変更が行われているか。	6			
	20 支援計画には保護者が必要とされている、その行われた支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6			
	21 支援計画には、職員間で必要とされている、その行われた支援の振り返りを行い、共有の機会を確保しているか。	6			
	22 日々の支援に際して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげられているか。	6			
	23 定期的にモニタリングを行い、保護者支援計画の進捗の必要性を確認し、適切な見直しを行っているか。	6			
	24 障害児支援事業所のサービス計画や個別支援計画との関係に、そのこどもの状況もよく関係した共有が実施しているか。	6			
	25 地域の保健、医療（生活支援や発達支援等）、障害福祉、教育、教育関係の機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6			
保 育 支 援	26 移行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保護者やこどもの意見、希望、期待等を踏まえての支援、支援内容の共有と相互理解を促しているか。	6		必要に応じて	
	27 保育所の移行の際には、小学校や特別支援学校(小・中)との間で、支援内容や役割分担と相互理解を促しているか。	6		必要に応じて	
	28 (注1)～(注3)、センター(仮設)				
	29 地域の他の児童発達支援センターや障害児総合支援センターと連携を図り、地域全体の向上に資する取組を行っているか。	6			
	30 育の向上を図るため、積極的に移行や情報共有の機会を設けたり、職員を外部研修に参加させているか。	6			
	31 (注1)は、事業所の関係) (注2)は、事業所の関係) (注3)は、事業所の関係) 地域の児童発達支援センターとの連携を、必要に応じてスーパーバイズや指導を受ける機会を設けているか。	6			
	32 保育所やこども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	6			
	33 日頃からこどもの状況を把握し伝え、こどもの発達状況や課題について共有しているか。	6			
	34 事業所のほかの児童発達支援センター、移行して児童発達支援P/Aシステム(注1)～(注3)を共有する機会を設けて、支援内容の共有や相互理解を促しているか。	6			
	35 運営規程、支援プログラム、利用費負担について丁寧な説明を行っているか。	6			
保 育 入 所 支 障 児	36 保護者支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意見の聴取、こどもの状態の把握や保護者の期待を踏まえて、こどもや保護者の期待等を把握する機会を設けているか。	6			
	37 「児童発達支援計画」を策定しながら支援計画の作成を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6			
	38 定期的に、保護者からの子育ての悩みや不安に関する相談に応じ、必要に応じて個別相談や支援を行っているか。	6			
	39 地域の他の児童発達支援センターや、保護者支援センターにより、保護者間で交流する機会を設ける等の取組を行っているか。また、必要に応じて交流する機会を設ける等の取組を行っているか。	6			
	40 こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備することなど、こどもや保護者の関係、相談や申し入れの場面に迅速かつ適切に対応しているか。	6			
	41 定期的に連絡等を行うこと、P/Aの活用を促すことにより、迅速な対応を行う等、連絡体制の確保をこどもや保護者に対して実施しているか。	6			
	42 個人情報の取扱いに十分注意しているか。	6			
	43 事業のあるこどもや保護者と関係者の連絡が情報伝達のための効果的に行われているか。	6			
	44 事業所の行に地域社会と関係する等、地域に開かれた事業運営を行っているか。	6			
	保 育 支 障 児	45 事業所はマニュアル、職員対応マニュアル、緊急マニュアル、連絡対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、必要に応じて研修を実施しているか。	6		
46 事業所関係者(注1)を策定することなど、事業所の発生に備え、定期的に訓練、必要に応じて必要な訓練を行っているか。		6			
47 定期的に、職員や子供保護者、てんかん関係者との状況を確認しているか。		6			
48 危険予知の手順を定めることについて、関係者の間でよく対応が求められるか。		6			
49 安全計画を作成し、安全管理の責任を明確にし、その必要事項も備える等、安全計画が十分に共有されているか。		6			
50 こどもの安全確保に際して、事故等との関係が分かるよう、安全計画に重点を置いた内容について、職員等に説明しているか。		6			
51 にヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。		6			
52 遺失を防止するため、職員の情報機を管理する等、適切な対応をしているか。		6			
53 のような状況に中心を置いた対応や発生時の対応等を行うこと、組織的に対応し、こどもや保護者、関係者などに十分に説明し理解を促すこと、児童発達支援計画に反映しているか。		6			